



統括センターの課題はない！？ 社員の皆さん本当にそう思いますか？ 2023年度申2号団体交渉報告

9月19日申2号新潟支社における各統括センターの検証及び営業職場の職場環境に関する申し入れ団体交渉を行いました。

庄内統括センター、長岡営業統括センター、新潟営業統括センターの発足により新潟支社内の全営業職場が統括センター・営業統括センターとなりましたが、各職場で発生している様々な問題の解決に向けて交渉に臨みました。



1. 統括センター設置の成果と課題を明らかにするとともに、各ユニットの成果と課題を明らかにすること。

- ・業務融合は計画的に行われている。新潟・長岡運輸区は行路内の連携・融合ができている。課題はない。
- ・ユニット活動に触れる機会が少ないので限定的に感じるかもしれない。少しずつ経験できる社員を増やしていく。

2. 各統括センター発足前後で休日勤務・超過勤務の推移を明らかにすること。

- ・平均月10時間程度の超勤である。月によっては前年度よりも減っていることもある。
- ・勤務作成者は各職場のやり方を集めて一括で作成している。大きな超勤の要因ではない。

3. 各統括センター発足前後の勤務作成について課題を明らかにすること。

- ・長岡営業統括センターはブロック毎に集約している。新潟営業統括センターは出改札と輸送に分けて作成している。関係箇所と情報をとりながら作成している。課題は現状ない。
- ・目指すのは1カ所作成で一括承認である。将来にわたるかは箇所の判断である。

4. 各センターのいわゆる業務担当の現状と今後の展望について明らかにすること。

- ・俗人を業務担当として指定しない。無人駅管理は業務委託により、除草作業については除草シート・モルタル吹きつけにより業務自体の縮減を検討している。

5. 各統括センターにおける融合と連携について進捗状況を明らかにすること。また、今後の展望について明らかにすること。

- ・複数駅勤務や乗務員による駅業務など柔軟な働き方を実現している。花火など各種イベントでは昨年にならぬ融合を行っている。働きがい、業務領域の部分では確実に拡大している。
- ・イベント参加することにより通常業務に休日勤務が発生することは、バランス感となるが日々の鉄道オペレーションが優先となる。

6. 各統括センターにおける新入社員・転入社員のOJTについて考え方を明らかにすること。

- ・新入社員は7月中下旬に一本立ちを見込んでいる。転入者は半月から1ヶ月で4~6徹、不安があれば見習い回数を増やしている。無理にと行うことは行っていない。
- ・OJTの判断を含めて状況を見ることになるが、管理者が背中を押して見守ることもある。

7. 各統括センター発足後に発生している通勤超勤の計算方について明らかにすること。

- ・経過措置が3年間である。一度でも複数の駅に勤務すると定額となる。訂正してお詫びする。
- ・人事ユニットで計算式に当てはめて支給しているので現場管理者では分からないこともある。都度の煩雑さを解消するために勤務実績がなくても定額で支払う。

8. 他箇所勤務を命じられている社員の通勤方法の現状の考え方について明らかにすること。

- ・標準報酬額にも影響が出る。作業ダイヤが入っていれば定期券を購入してもらうことが基本である。

9. 新潟支社の営業職場に対する将来展望について、委託箇所を含め、会社の考え方を明らかにすること。

- ・新しいサービス・機器の導入が会社の考えである。エリアとして整っていることが効果的な配置である。

10. 新潟駅・長岡駅の車掌の駅業務の成果と課題について明らかにすること。

- ・車掌について駅業務を理解することで、今後のキャリアビジョンが広がった。コミュニケーションが活発となった。マルス操作について不安がある場合は営業トレーニングセンターで訓練を行うこともできる。
- ・駅側からは来てくれることに感謝の声がある。業務融合に対して一体感ができた。

11. 「話せる指定席券売機」導入の成果と課題について明らかにすること。

- ・対面販売によらない購入はコロナなど感染症の心配がない。販売体制の変化に向かっている。
- ・「コール」し続けなければならない課題はある。制度上券売機で購入できない切符については制度自体の見直しも考えている。駅のマルスは残置していく。

12. 「話せる指定席券売機」オペレーターの現状と課題について明らかにすること。

- ・2023年8月1日現在11支社69駅で稼働中。待ち時間は本社も問題意識を持っている。
- ・エリア毎に特性があるので全てのオペレーターが担当している訳ではない。

13. 新潟駅長岡駅の慢性的な窓口混雑について会社の考えを明らかにすること。

- ・お並びになるお客さま自体は減少している。並びなくても購入できることを周知していく。
- ・ジパング倶楽部などはJRグループ全体の問題・協議となる。
- ・新潟駅、長岡駅は問題なく対応できている認識である。

東日本ユニオンに加入して安心して働ける環境を実現しよう!